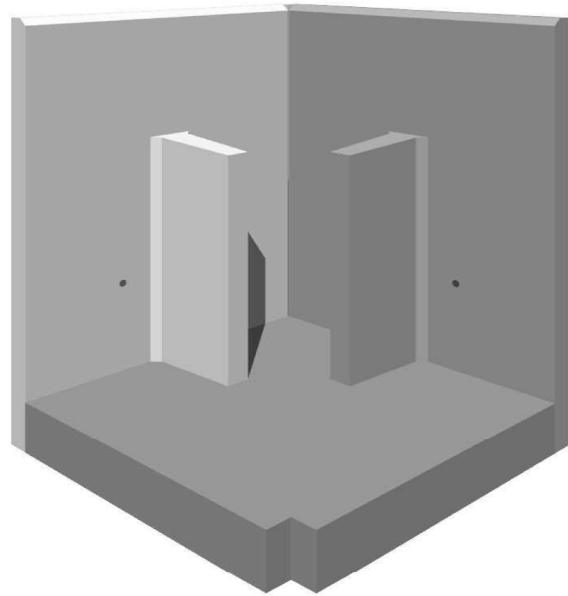
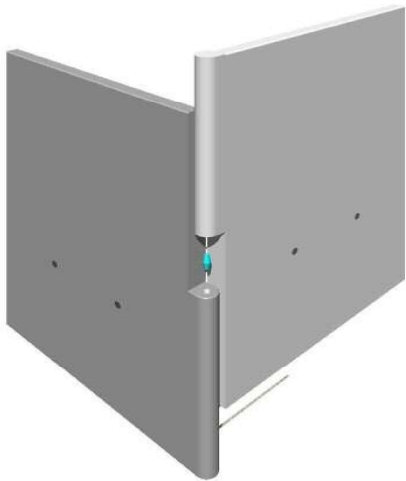
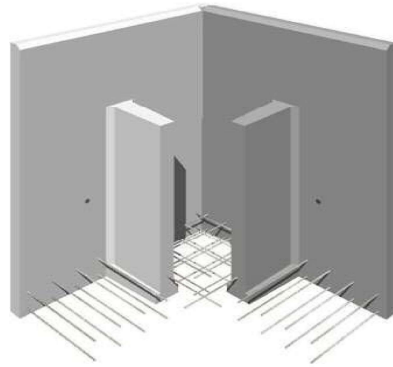
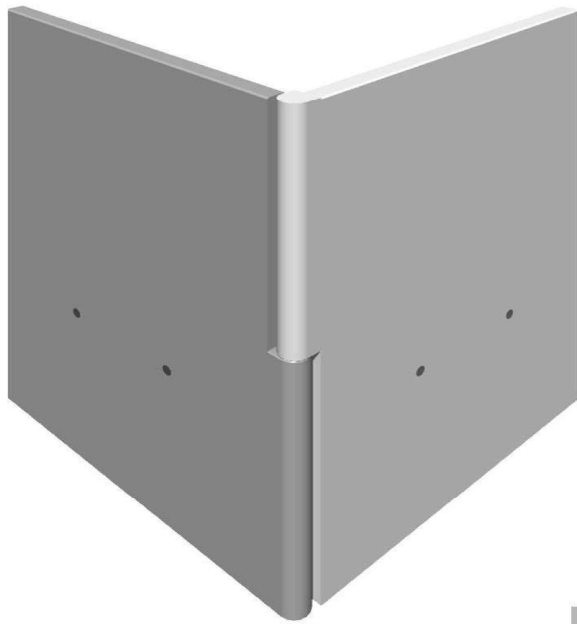


コーナーブロック擁壁

(H=1000~3000)

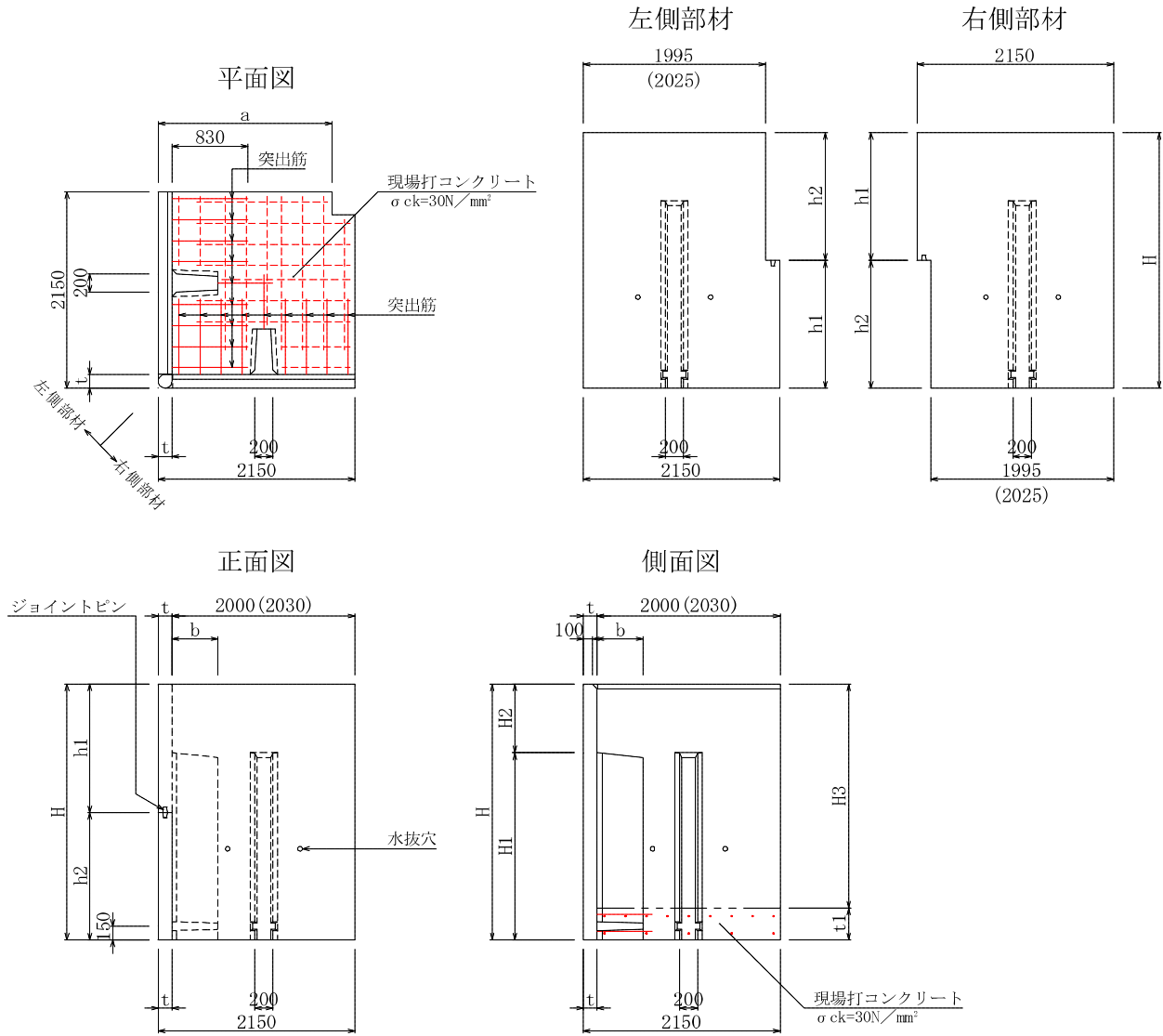


(株)カイコン

特長

1. 折部が曲面仕上げで美観が良く、施工性・経済性にも優れたL型擁壁用コーナブロックです。
2. 折角は、90° から180° の範囲で自在に施工可能です。
3. 道路擁壁の場合「道路土工 擁壁工指針」、宅地擁壁の場合「建築基準法」に準拠した構造設計を行なっています。
4. 嵩上タイプにも対応できます。

形状図



※ ()内の数値は、H=1000~2000の値を示す。

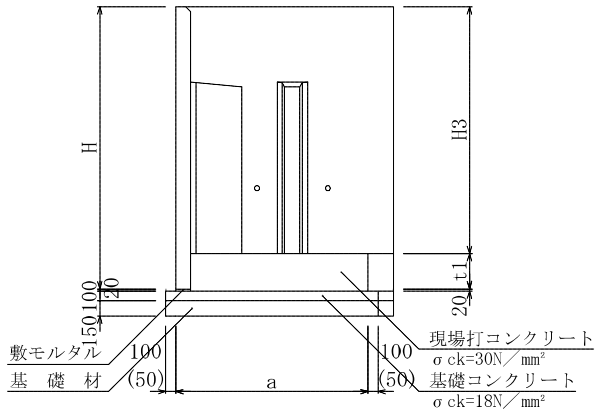
寸法表

H	a	t	H1	H2	b	H3	t1	h1	h2	突出筋	1セット重量(kg)		
1000	850	120	500	500	400	800	200	499	501	D13×9本	1450 (725×2)		
1200	950			700		1000		599	601		1700 (850×2)		
1400	1100		900	500		1200		699	701		2100 (1050×2)		
1600	1200			700		1350		799	801		2350 (1175×2)		
1800	1350	150	1250	550	500	1550	250	899	901	D13×14本	2730 (1365×2)		
2000	1450			750		1750		999	1001		2980 (1490×2)		
2200	1600		1500	700		1900		300	1099		1101	D13×14本	4110 (2055×2)
2400	1700			700		2100			1199		1201		4510 (2255×2)
2600	1800	1700	900	2250	350	1299	1301		D16×14本	4820 (2410×2)			
2800	1900		750	2450		1399	1401			5290 (2645×2)			
3000	2050	2050	950	2650		1499	1501	5600 (2800×2)					

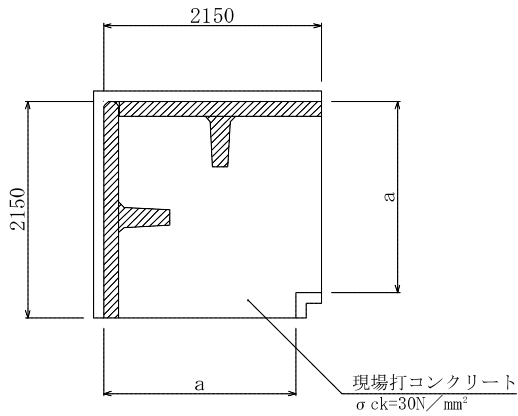
※ 突出筋は、片側のみの本数を示す。

施工図

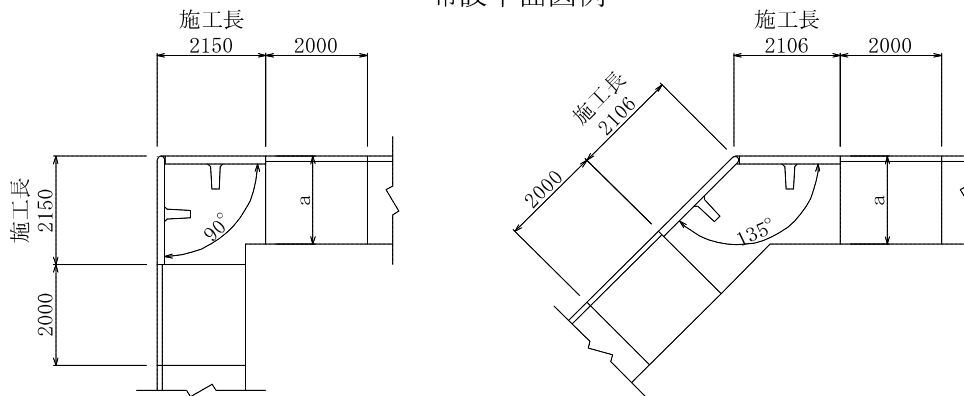
施工側面図



施工平面図



布設平面図例



※ 施工長は、角度により変わります。

寸法表

角度 (°)	延長 (mm)	
	H-1000~2000	H-2200~3000
90	2150	2150
100	2140	2138
110	2132	2128
120	2125	2118
130	2118	2110
135	2115	2106
140	2112	2102
150	2106	2095
160	2101	2088
170	2095	2082
180	2090	2075

※ 上記以外の角度も算出いたします。

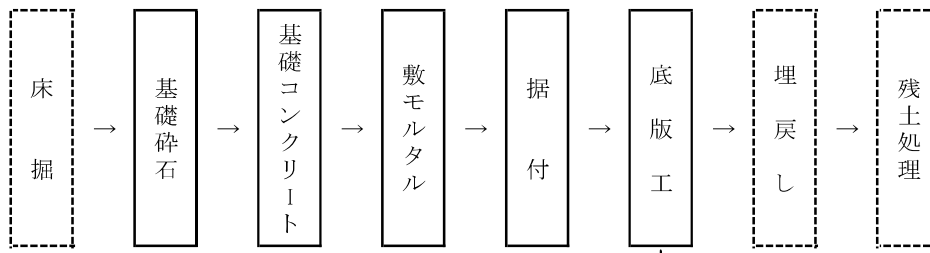
構造試験

◎ 載荷試験により耐力を確認

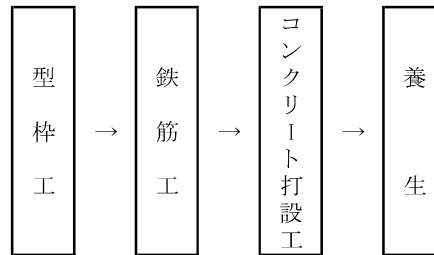


施工要領:下記のフローにより施工を行なう

施工フロー図



底版工詳細フロー図



○お問い合わせ・ご用命は・・・

事業所	〒	住所	TEL	FAX
(株)カイコン	905-1142	沖縄県名護市字稲嶺770番地	0980-58-2871	0980-51-3704

リフトカップラー使用時の注意事項

1. カップラーの取付け方法

① ヘッドのストッパー部を持ち上げ、フック部のアンカー挿入口をアンカーヘッド部に合わせます。

② ヘッドの半球状コッターにアンカーヘッド部をはめ込みます。

③ ヘッドのストッパー部がコンクリート面に接するまで回転させることにより、フック部がアンカーヘッド部に完全にかかりセット完了です。

荷重方向

2. カップラーの取外し方法

① ヘッドストッパー部を持ち上げ、アンカーヘッド部が外れる位置までストッパー部を回転させます。

② アンカーヘッド部よりヘッド半球状コッターを抜き出し取り外しが完了します。

※ 3. カップラーセット時の注意事項

① 荷重を掛ける前に、ヘッドストッパー部がコンクリート面に接するまで押し下げられているか確認してください。

② アンカーを製品の側面に入れ剪断方向に吊り上げた場合、カップラー及びアンカー自身に強制応力が加わり使用荷重の減退が生じます。

③ 荷重は必ずグリップ先端とヘッドを結んだ方向（ストッパー部側）に掛け、横方向には掛けしないで下さい。方向が正しくない場合は、一度荷重を緩めカップラーを正しい方向にセットし直して下さい。

○ 適正荷重方向 × 不適合荷重方向

クレーンフック

← ストッパー部向き

④ カップラー取付時、ストッパー部を必ずクレーンフック方向に向けてセットして下さい。

北中城村 宅地造成 ①



北中城村 宅地造成 ③



北中城村 宅地造成 ②



恩納村 宅地造成 ①

豊見城市 公園整備 ①



名護市 敷地造成 ①



豊見城市 公園整備 ②



名護市 敷地造成 ②



名護市 敷地造成 ③



名護市 宅地造成 ①



名護市 敷地造成 ④



名護市 宅地造成 ②

名護市 宅地造成 ③

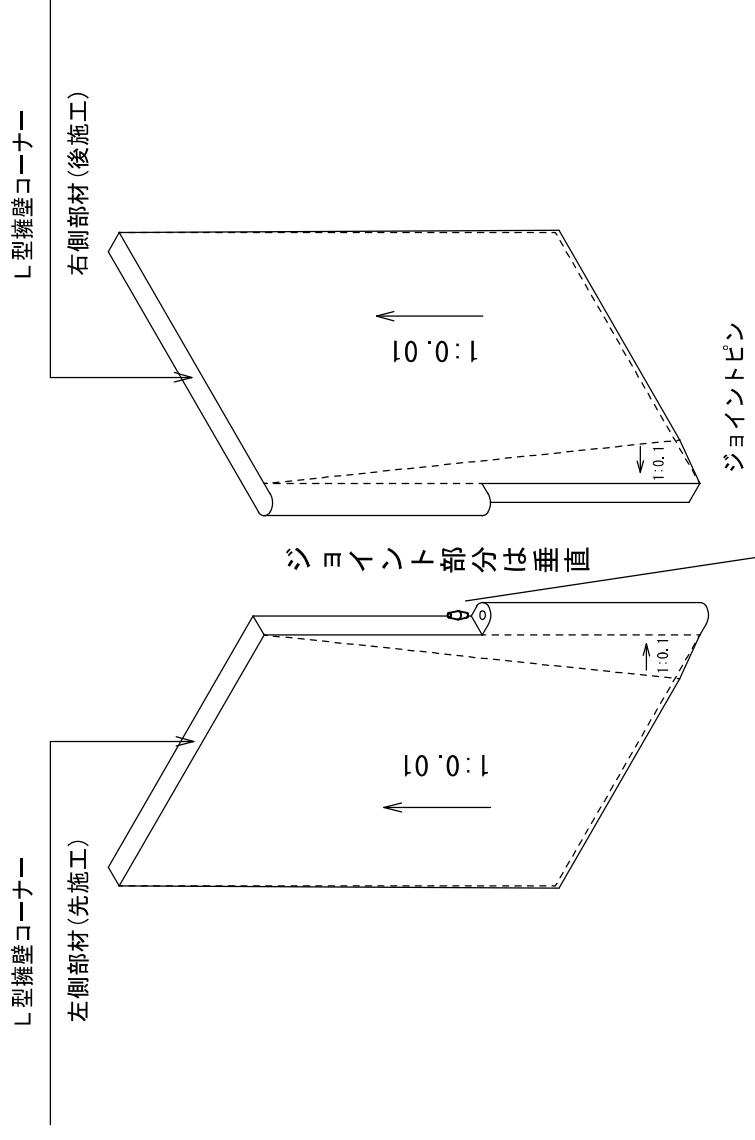


名護市 敷地造成 ②



名護市 敷地造成 ①

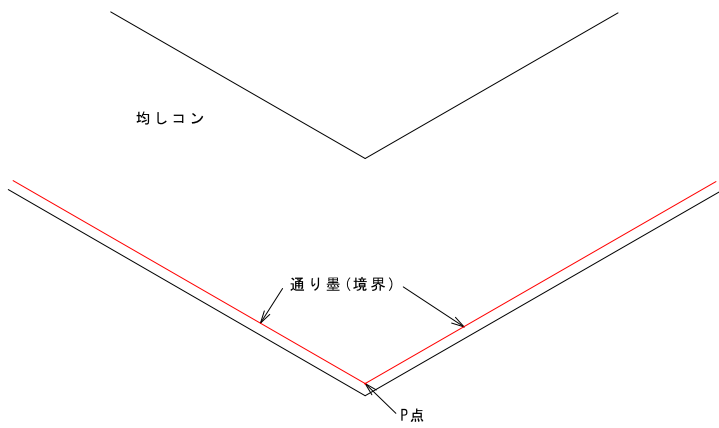




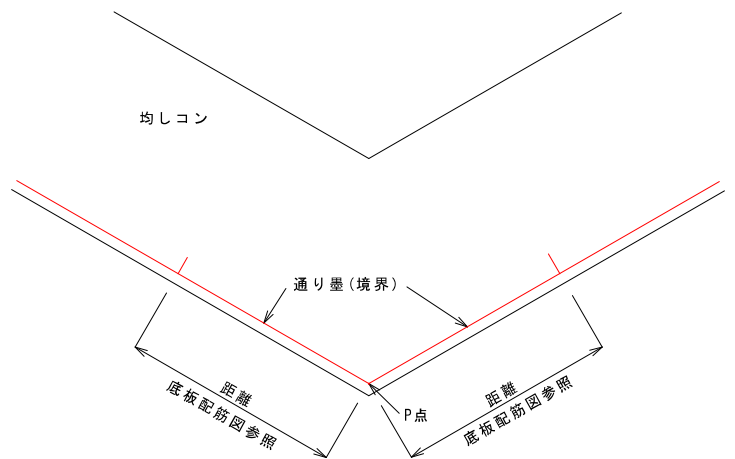
コーナーブロック施工方法

- ① 均しコン上に通し墨を打つ
- ② P点からの距離を出す
- ③ 正面から見て左側から積む
- ④ 製品を垂直に吊る(ジョイント部分以外は1%勾配が付いています)
- ⑤ ジョイント部分はRになっており、製品端部とP点が合いません。
- ⑥ ②で出した距離の位置に製品端部を合わせます。
- ⑦ 左側設置完了。ジョイントピン挿入
- ⑧ サポート、木材等で仮固定して下さい。右側部材をぶつけると動いてしまい、やり直しになります。
- ⑨ ④～⑦(右側部材)
- ⑩ 底板配筋、型枠組立、コンクリート打設

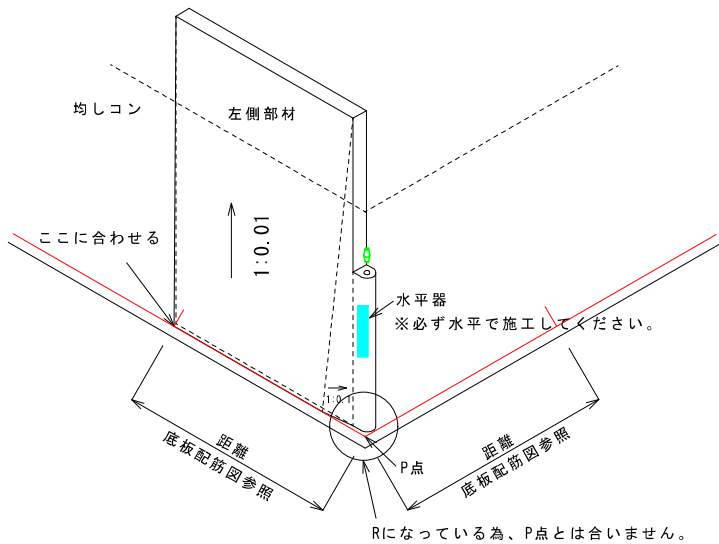
①



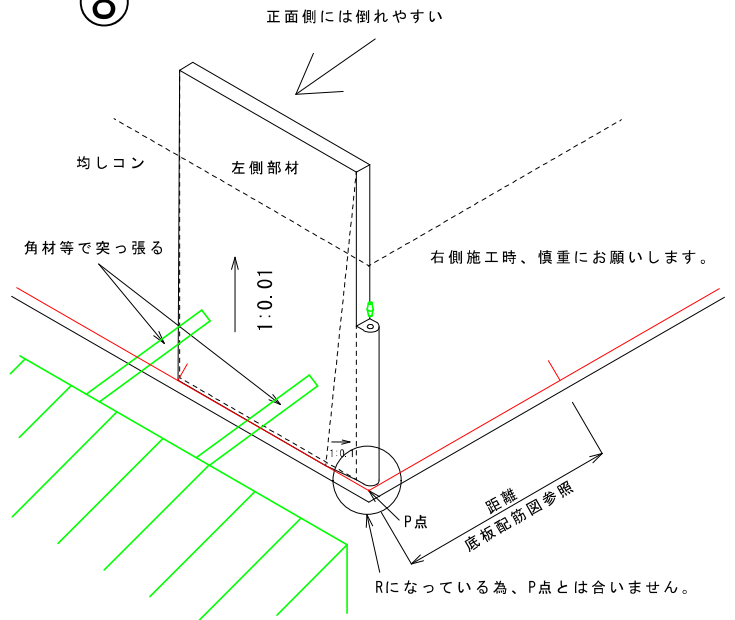
②



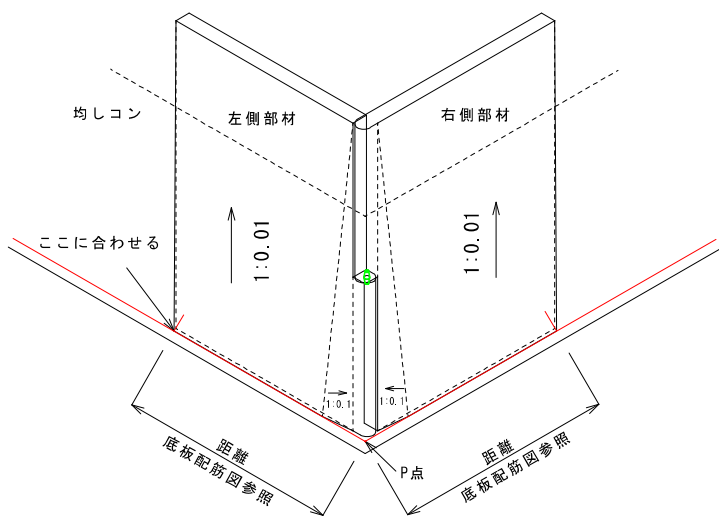
③ ~ ⑦



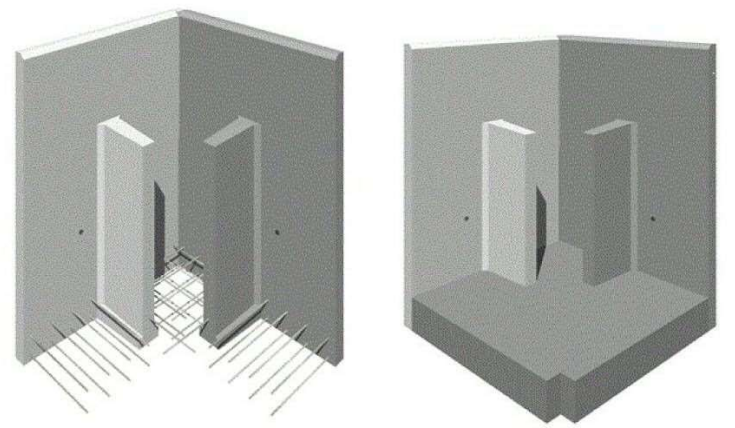
⑧



⑨



⑩



配筋、型枠組立、コンクリート打設、養生で完了です。